

人が集まる、モノが集まる、
文化が生まれる。

それが、みなと

はじめに

船は人類が最初に使用した交通機関です。私たちの祖先は、船を用いて漁をし、船を用いて外国と交流を行いました。大漁を胸に期して、または遙か異国へのロマンを胸に船を漕ぎ出し、多くの海の恵みや交易品を満載した船が帰ってきた場所がみなとです。みなとから多くの恵みがもたらされ、異国の文化が伝えられました。

飛行機などの他の交通機関が発達した現在でも、みなとは大変重要な役割を果たしています。天然資源が乏しい我が国にとって諸外国との貿易は命綱です。貿易貨物の99%以上を取り扱っているみなとは、昔もこれからも私たちの生活に欠かせない社会基盤です。

もう一度、みなとへ出かけて見て下さい。そこには昔と変わらない風景とともに、わたしたちが快適で豊かな毎日を送ることができるよう、日本を豊かに変えるために変わっていくみなとの姿があります。